



核戦争に勝者なし 戦争は絶対おこしてはいけない 平和っていいもんです

7月6日(土) 高知県立美術館ホール・能楽堂にて、高知県生活協同組合連合会主催の2024ピースアクションinこうち「平和を願う音色が世界に届きますように!」被爆ピアノコンサートが開催されました。その中で今年は、79年前12歳の時広島で被爆された高知市在住の植野克彦さんが被爆体験を語ってくれました。

その一部を抜粋してご紹介します。



高知市在住

91歳 植野克彦さん

私は父の仕事の関係で12歳の頃広島に住んでいました。母は妹2人と弟を連れ広島県と島根県の県境に疎開し、父と姉、長男と次男そして三男の私が広島市内で生活をしていました。

あの日、8月6日午前8時15分、次男の兄は広島から20kmくらい離れたところの軍事工場に動員され、私は爆心地から1.5kmの中学校のそばにいました。学校の朝礼が終わり、学校での農園作業をするため、隣にある農園に移動する途中、路地の影に入っただけ涼しくなったと思った瞬間、突然目の周りが黄色くなり、次の瞬間爆音と後ろからつき飛ばされるように爆風に襲われました。痛さはないのですが、布団を被せられてその上から叩かれているような感じを受け、気を失いました。気がつくと瓦礫の下敷きになっていました。何が起ったのかも分からないまま、その瓦礫の中にいた友だち3人と無我夢中で這い出し外に出ると、その朝さんと出ていた太陽は無く、薄暗い雲と煙の漂う中、周りの家は倒壊し、遠くに筋交いの鉄筋だけが残っているのが見えました。友だち3人と倒壊した家の屋根に上り周りを見渡し、顔を見合わせ「これは新型爆弾ではないか」と話しました。とりあえず学校に帰り、無事だった先生に近くの病院に連れて行ってもらい、その病院でお腹いっぱい水を飲ませてもらいました。私は背中大きな火傷をおついたので、病院の看護婦は、その時最後の死に水になるかもしれないと思い、飲ませてくれたのだと思います。後でわかった話ですが、その時お腹いっぱい飲んだ水が、私の回復に好影響を与えたようです。その日の夕刻、家に帰ろうと病院を出て少し歩いたところで、私は道端に行

被爆体験を語る

き倒れ、負傷者収容にあたっていた兵士に助けられ、収容所に連れて行ってもらいました。その夜トイレに起きた際雨が降っていました。それが黒い雨といわれる放射能を含んだ雨でした。その後昏睡状態に陥った私は、山口県境に近い大竹町の国民学校にかつぎ込まれ、目覚めたのが8月16日終戦の翌日でした。疎開していた母が私を見つけ出してくれました。今思えば、あの混乱の中、多くの方が瀕死の私を広島市内から遠方へ運んでくれたおかげで、その後80年、重い原爆症に悩むこともなかったのは奇跡と言わざるをえません。一方であの一瞬で、私は父、姉、長男の兄の3人を失いました。もちろん遺骨なんてありません。広島に落とされた原子爆弾で10数万人の方が亡くなっています。私は戦後ずっと、死に損ないな自分にどこか負い目があって、被爆体験を語る事はしないで生きてきました。しかし、80歳を過ぎた頃から、気持ちが変わり、記憶を風化させないために、そして被爆体験を継承するために語り部を始めました。後何年できるかどうか分かりませんが、最後の継承者として、もう二度と被爆のニュースは聞きたくありません。今の核爆弾は広島・長崎に落ちたものとは比べものにならないくらい進歩し威力があります。「核戦争に勝者はない」と言い続けていきたいと思っています。

人間が人間でなくなるのが戦争。一旦始めるとエスカレートしていき、止めることができない。戦争は狂気です。争いごとの種は作らない。戦争は絶対おこしてはいけない。それを伝え継承していきたいと思っています。

平和っていいもんです。

平和っていいもんです。

次の世代へと語り継ぎたい 私の戦争体験



私は、終戦の昭和20年生れです。私は0歳、兄は3歳で韓国のソウル、昔の京城で生れました。昭和20年に父母と4人で日本に帰ったそうです。

帰る途中船の中で、私は赤ん坊で泣くため憲兵が厳しく、この子は海の中に捨てようかと相談していたそうです。が、日本はもう少しなので頑張ろうと苦勞しながら、何とか日本に帰れたと話してくれました。

私はその時海に捨てられていたら今はありません。亡き父母には、感謝、感謝です。

てるてるぼうず

91歳女性の話です。自分はいの町の神谷に住んでいましたが、叔母が高知市にいたので、高知市内に出かけていた時のことです。高知市内に空襲の弾が「プシュン プシュン」と飛んできました。

小学2年生の時のことだったので覚えていますが、目の前に弾が飛んできて怖かった。終戦間近であり、アメリカ兵の力が強く、アメリカ兵に会うと怖いという思いがあった。小学生

の自分からするとアメリカ兵は大きくて怖かった。何もしてはこないが怖いというイメージだった。着るものも食べるものもない時代でした。

はなのおと

私の母(88歳)は、5歳の時、家から50m先の三又路まで、自転車の荷台に座り「良い子でね。お母さんを大事にね」とお話しながら歩いたのが父親との唯一の記憶だそうです。

南方から達筆だった父親からの数枚のハガキも同じ内容。婿養子に来てくれた父がいたから今があります。

母の戦争は終わっていません。わずかな遺族年金で祖母は、賃金の良い重い荷運びで日銭を稼ぎ、曾祖父母が若い男性の代わりに農作業をして、幼い母は7歳から家事と農作業で遊べず、それでも「片親、一人っ子、年金で楽しいている」と平成になっても言われました。

1円もいらないし、心ない言葉が一番辛かったそうです。

こまつ

昭和15年8月2日生まれ。私ですから終戦は5才です。遊んでいる時、サイレンが鳴ると防空壕にあわてて逃げこみました。怖かったし、暗いし、足元には水があるし、もうイヤでイヤでたまりませんでした。高知空襲の時、母があらわてて私に防空頭巾を反対にしておかぶせたので、私はあばれまわったことがあります。それから後で、父と兄が敷布団をかぶり私の手を引いてすぐ

いスピードで走り疎開先に逃げました。あの時の恐ろしい気持ちは今も忘れることができません。遊ぶオモチャは焼けてかけたお茶碗でした。食べるものは、おイモ、カボチャをよく食べました。私がボランティア活動を続けるのは、あの戦争を体験して逃げた時、父が私を助けようとする気持ちを感じたからだと思います。

T

私は、終戦20日前くらいに宇和島で大空襲に遭い、家も工場も一晩で灰となり、自分たちの住む所も食べる物も着る物もなく、家族はバラバラですが助かりました。

当時は惨めなものでした。戦争は二度としたくないと思っと思っています。私が20歳くらいの時の話で、もう75年くらい前のこととなります。

今年98歳になります。方々悪い所ばかりですが、まあまあ生きています。平和が一番。

H

今、ウクライナやイスラエルなどで戦争が続いています。

戦争は人を殺し、全てを破壊するだけで、何一ついいことはありません。戦争中は、飛行場近くまで逃げ回りました。

また、高知空襲の時は、裏の田にドカン！ドカン！と落とされたように聞こえ、西の空が真っ赤に燃えていました。その空襲で高知市内に住んでいた親戚を亡くし、その家を再建するために、古木や釘をリヤカーで父と一緒に運んだことが思い出されます。

今憲法9条改悪が言われていますが、絶対改悪しないよう訴え続けたいです。

浜っ子

終戦は田舎の須崎市浦ノ内村立浦ノ内小学校2年の時でした。戦争中は、授業中によく防空壕に逃げ込んだものです。通学に1時間近く海岸通りを歩き、飛行機の音がすると麦畑や山の中に逃げ込んだ怖い思い出があります。

必ず朝は上級生と一緒に通学でした。高知市の空襲は知りませんでした。東の方で山の向こうがわずかに赤くなっていたのを覚えています。

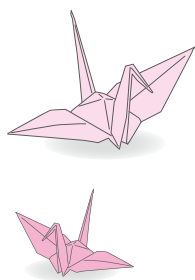
結婚して高知市に出て、こうち生協の組合員となり、平和委員会に入り戦跡を訪ねる度に、戦争の恐ろしさをひしひしと感じました。

令和の今も地球上で戦争が続いています。日本の憲法9条のように、世界中が話し合いのできる武器のない国になるように願います。核も絶対にいりません！

ひろ子

「平和な時に人一人を殺すと殺人者になるが、戦争の時に人を多く殺すと英雄になる」こんなことは絶対にあってはならない。そんな思いを折り鶴に託して平和を願っています。

ありがとう



こちらから投稿OK!

テーマ以外でも商品への声やレシビ、おすすめスポットなど何でもOK! **抽選で3名様に500円分のコープ商品券プレゼント!**

クイズ

●締切 8月31日(土)

平和を願って開催されている「被爆ピアノコンサート」ピースアクションinこうちで開催されるのは今年何回目でしょう?

ヒント:4ページをご覧ください。

答え

回目

◆7月号の答え: **出資配当金**
※生協に預けている出資金額に対する配当金のこと。

※ご記入いただいた個人情報は、HPやSNSへの掲載、紙面作成、生協からの連絡、賞品発送に使用し、目的以外には使用いたしません。
※ご投稿いただいた文章は、紙面の都合上、内容に支障のない範囲で変えさせていただきます。ご了承ください。
※配送担当者または、店舗サービスカウンターにお渡しください。(運営企画グループまで)

こーぷのあるくらし
返信カード

8月のテーマ **夏の思い出**
花火大会・夏祭り・浴衣・・・
あなたの夏の思い出を教えてください。

支所・店舗

お名前

ペンネーム

組合員番号

がん検診キャンペーン



- まずはがん検診または検診予約を
検診日が別々でもOK!
- 専用ページのフォームに入力
応募には2人分の受診日と受診施設名等が必要
応募は1人1回のみ。
(ペアのどちらの方でも応募可能です)
- 抽選で豪華賞品が当たる!
当選の発表は当選者にのみメール等でお知らせ
抽選日は令和6年10月中旬、令和7年2月中旬の2回

募集期間

2024年6月1日(土)～2025年1月31日(金)

対象／2024年4月1日(月)～2024年12月31日(火)までにがん検診(肺・胃・大腸・子宮頸・乳)を受診した20歳以上の高知県に居住する2名1組

お問合せ／高知県 がん検診キャンペーン
運営事務局
TEL 088-856-6290



詳しくは、
こちらの特設サイトを
ご覧ください。

家の塗り替え相談は こうち生協指定店で!

外壁や屋根の塗り替え どこに頼んだらいいのかわからない?



Smile
CO・OP × HOUSE

外壁や屋根は経年と共に劣化し、亀裂・ひび割れ、雨漏りの原因となります。早めの塗装を行うことで、被害の拡大を防ぐことができます。

声

よくある質問

- Q** 他社でも見積りをしたけど、なぜ金額が違うの?
- A** 施工体制や施工内容で金額が異なります。こうち生協指定店では、お見積りに「一式」だけでなく、詳細の記載をした明細を必ずお付けし、費用の詳細を明確にしています。

◆生協提携店を選んだ理由

妹の家で塗装工事をお願いしていて、よかったとの話を聞いたので。こうち生協がすすめるところというのも選んだ理由です。

◆施工後のお声

丁寧な仕事ぶりでした。思っていた以上にきれいになってうれしかったです。ありがとうございました。

診断・お見積り 注文番号 **161969** 無料

お問合せ・お申込み／こうち生協 本部 サービス事業部 TEL 0120-994-942

安田の夢まつり2024

日時／8月10日(土) 午後5時から午後8時まで
場所／安田町文化センター(安芸郡安田町大字西島40番地2)

地元の子どもたちによる踊りや演奏、おたのしみ抽選会、グループ対抗ゲーム、アユ釣り体験などを予定しています。おいしいグルメの販売もありますので皆さんお誘い合わせの上、ぜひご来場ください!

お問合せ／安田の夢プラン推進会(安田町役場地域創生課内) TEL 0887-38-6713

みんなあて来てね!



能登半島地震支援募金

全国の生協からの募金総額は17億円を超える

日本生活協同組合連合会では、「令和6年能登半島地震」の発災直後の2024年1月3日から、全国の会員生協に「令和6年能登半島地震災害支援募金」への協力を呼びかけました。その結果全国216生協から17億1,845万42円(7月6日時点)の募金が寄せられました。集まった募金は、義援金と支援金として、被害の大きかった(石川県・富山県・新潟県)や被災者支援活動を行うNPO団体へ贈呈しています。

こうち生協も1月3回～5月5回までに集まった18,558,639円を送金しています。

引き続きこうち生協では、6月1回～11月4回まで日本赤十字社・中央共同募金会を通じて被災地への支援を継続するための「令和6年能登半島地震災害支援募金」を継続していきます。ご協力を宜しくお願い致します。

【募金の方法】

11月4回注文書まで

注文数 **172502**

注文数 **1** で

100円の募金

注文数 **172511**

注文数 **1** で

1,000円の募金



コープよしだ・コープかもべの店内でも募金箱を設置しています。

8月13日(火)は7月分利用代金の引き落とし日です。

※CO・OP共済(たすけあい・あいふらす・終身共済・火災共済)掛け金の引き落とし日は8月26日(月)です。

店舗では



8月の感謝祭

お買い得品
いっぱい3日間!!

8/29
[木]

8/30
[金]

8/31
[土]



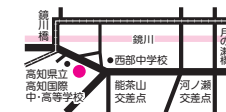
高知の旬の食材を数多く取り揃えてお待ちしています!!

..... お店のお買い得情報を発信中!

コープよしだ 高知市吉田町6-6



コープかもべ 高知市鴨部2丁目4-43



夏の食事は意識して「高たんぱく質をプラス」しましょう!!

手軽な加工食品で!

枝豆がんもと夏野菜のカレー

がんもの新たなおいしさ発見!
うまみたっぷり、和風仕立てのカレーに



レシピはこちら



トッピングで!

ごまだれのスタミナ冷奴

複数の食材を合わせてたんぱく質をしっかりと。食べごたえもアップ!



レシピはこちら



乾物や缶詰で

こうや豆腐と小魚、オクラの卵とじ

魚が苦手なお子さんも、ふんわり卵と甘辛味で食べやすく



レシピはこちら



おやつで

ベリーとナッツの甘酒ヨーグルト

甘酒の甘みを生かした、砂糖不使用のヘルシーおやつ



レシピはこちら



※カタログで取り扱いのない商品もございます。代替品をご利用ください。

お問合せ／こうち生協 本部 TEL 0120-136-201
9:00～17:30(土日除く) (088-826-5211)





平和を願う音色が
世界に届きますように

被爆ピアノコンサート 2024

79年前原子爆弾が投下された広島で、奇跡的に焼け残った数台のピアノ。それらは被爆ピアノと呼ばれ現在、日本各地や海外でもその音色を奏でることにより、人々に平和の尊さを訴えています。7回目となる今年も、広島市・矢川ピアノ工房のピアノ調律師・矢川光則さんが高知を訪れ、被爆ピアノコンサートが開催されました。会場では、過去最高の約250名の来場者があり、8組の方々が被爆したピアノを弾き、平和の音色を奏でました。



ピアノ演奏 三浦 康彦さん

被爆ピアノを間近で見る事、実際に演奏することを望んでおりました。原爆が落とされた、まさにその場に存在したこのピアノを通じて、改めて核兵器の使用を許してはならないと、世界に発信されればと思います。



ピアノ演奏 朝香 智子さん (コンポーザーピアニスト)

戦争の痛みを知っている人々が一人一人と減って
いっている日本が、その手に再び武器を取らないですむ
世界で居続けられることを願っています。そして世界中
から、悲しみの涙がこれ以上流れぬよう祈り続けます。



高知小学校合唱部

今なお続く戦争や紛争に思いを馳せ、みんなで心を
合わせ、平和への願いを込めて歌いました。



ピアノ調律師 矢川 光則さん

被爆ピアノの音色を聞いてもらうこと
で、平和を考えるきっかけになればと、
平和の種蒔きをしています。



ピアノ演奏 濱岡 美喜代さん

中学の修学旅行で長崎を訪れ、原爆
爆心地に立った日は、人生で平和の大
切さを心に刻んだ日です。鎮魂と世界
平和の願いを込めて一生懸命演奏しま
した。被爆ピアノの活動を続けてくだ
る矢川さんにも感謝をこめて。

ぜひご覧ください！



当日の様子を
YouTubeに
アップしています。



平和へのメッセージ

争いごとが無くなり、皆が平穏で
暮らせる世の中にしたい。
遠くで起きていることであっても、
その知らせを聞けば、胸が熱くな
るので、無くなってほしい。

子どもたちが自由に、のびのびと
生きることができる平和な未来
がずっと続いてほしいです。戦争と
か、紛争とか、正義を振りかざし
た暴力は大嫌いです。

世界中で起きている争い、戦争
の被害者はそれを望んでいない
一般市民です。過去の歴史を繰
り返すことのないよう、平和の音
色が世界の人々の心に届きますよ
う祈ります。

子どもが笑い、楽しく駆け
まわる日々がずっとずっと続
いて欲しいです。
私たちは地球という故郷
の同郷人。

平和は身近なところから意識して造り出
すことだと思います。家庭、職場等自分の
置かれた場所で、自分が良い影響を与え
る人間になれるよう心掛けていたいと思っ
ています。みんなが自分のことだけを考え
ず、みんなにとってどうなのかという基準で
判断ができる世の中になってほしいです。

広島悲劇を生き抜いた
ピアノの音色を聞いて、平和
の大切さを改めて考える機
会になれば…と思います。



ロシアがウクライナに、イスラエル
がガザに信じられない事が21世
紀の今おきています。
私たちにできる事は、限られてい
ますが、平和を願って語り継ぎま
しょう。

この文明の時代、SDGsの
時代に侵略とも思われる
戦争が新たに起こるなん
て信じられないし、憤りで
いっぱいです。